



卒業式並びに学位記授与式 (9/30)、大学院入学宣誓式(10/1)

秋季の卒業式並びに大学院学位記授与、大学院入学宣誓式と連日にて行われました。両日ともに出席した学生もいますが、その横顔は24時間で全く違い決意を感じさせるものでした。授業も10月から後期授業へと入りますし、科研費申請や各種協定締結など来年度への準備も始まっています。

1. 平成28年度産学連携関連施策について

(平成27年度第一回産学官連携実務者会議 10月13日開催 より)

A. 経済産業省の産学連携施策について

- 女性活躍推進のための基盤整備事業（平成28年度新規概算要求額3億円）
大学関連では、理系女性活躍促進支援事業



理系女性自身が持っているスキルと産業界が求めるスキルの一致のために。産業ニーズが比較的高い専門分野のうち、機械・電気・土木の分野では、男性に比べて女性が少ない。一方、生活・家政やバイオ系など、産業ニーズが少ない分野において、女性の過剰感が高い。

- 中堅・中小企業への橋渡し研究開発促進事業（平成28年度新規概算要求額5億円）
中堅・中小企業等が、革新的な技術シーズを事業化に結び付ける「橋渡し」機能を有する機関の能力を活用して、共同研究等を効率よく実施させる。

B. 文部科学省の産学連携施策について

- 第五期科学技術基本計画の策定に向けた考え方
＜産業界の経営の革新＞新しい事業モデルの創出においては、将来のありたい姿をバックキャスト的に模索することが重要
＜大学の経営の革新＞教育、産学連携、地域経済への貢献の観点から大学の魅力を高め外部の投資を大学へ呼び込み、自立した経営体として運営するという課題へ取り組むように
地域イノベーション・エコシステム形成プログラム（平成28年度要求額2,2千万円）



地域類型大学より、7大学程度の採択を検討。地域の成長に貢献しようとする地域大学に事業プロデュースチームを創設。経営層がコミットした上で、特徴ある地域大学に対して支援。

C. NEDOの支援施策について

- 唯一の委託事業・・・革新的ものづくり産業創出連携促進事業
- 今年度よりNEDO公募方式に「工夫 RFI Request For Information」
テーマ策定から省庁連携などの業務にまで申請者が参画する試み

D. 「NEDOの支援施策について」申請書記述ポイント

- ・提案書作成にあたって
開発名称は簡潔にわかりやすく
技術領域などの枕詞は不要。技術ポイントを単刀直入に描き始める（初めの概要欄で評価者のハートをつかむ）
具体的な数値目標。成果の次年次展開が明確なスケジュール。
大学と企業の分担がはっきりと読み取れるようにする記載。
図、表番号、表題は必ずつけ文章中でも必ず引用し、説明すること。フォントは統一。

資料等は社会連携センター保管
(貸出、閲覧可)

2. 活動報告<1> ビジネスフェア出展

■ イノベーションジャパン2015 (8/27-28)

500を超える大学、ベンチャー企業等が研究開発の成果を展示・発表する「イノベーション・ジャパン2015」が8月27、28日に東京ビックサイトで開催されました。本学からは、研究院 自然科学系 化学領域 教授吉村倫一と担当学生より「環境負荷の低減を目指した単一鎖長非イオン性界面活性剤の開発」の研究内容についてご紹介しました。研究を教授吉村とともに担当した大学院生も昼食をとる時間に困るほどに、多くの方々がパネルの前で足を止め、学生の説明に耳を傾けておられました。化粧品会社の方、材料系会社の方と幅広い業種の方が興味を持たれた研究内容です。写真は、国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 古川一夫理事長などのテープカット、教授吉村倫一のショートプレゼン、パネル前風景、会場風景です。



■ 第10回けいはんなビジネスミッセ (10/2)

けいはんなビジネスミッセは、平成18年9月「けいはんな知的財産フォーラム」を初回とし、けいはんな学研都市における主な産学公連携フェアとして、また、知財流通・ビジネスマッチングの場として毎年開催されてきました。本学もお誘いをいただき、毎年大学紹介のためブース出展しています。今年は終了間際に「人文科学系の先生と教育心理学的な共同研究ができませんか？」というお問合せをいただき、週明けに早速に学内展開されています。人とのつながりが、さまざまな場から起こることが出展の楽しみでもあります。



■ 中信ビジネスフェア2015 (10/14-15)

京都中央信用金庫様のお誘いを受け、昨年度より本学も出展しています「中信ビジネスフェア」です。大学ゾーンはすべて京都の大学ですので、ぐるりと見て回られるビジネスマンの方々が、独り言のように「へえー奈良からも出てるんや。奈良女子大学。」とか、「あー奈良女子大学ねえー」と声に出して通り過ぎていかれます。足をとめてくださった方々へのご説明のほか、こういった会場で、心と記憶にとどめてもらうためにも、奈良県以外でのビジネスフェアにも積極的に出展しています。



3. 活動報告<2> 各種コンテスト学内説明会（サポート）

■ 「Open Hack U West 2015」

Yahoo社主催の自由にアイデアを創造し、実際に開発し、完成した作品を発表する学生向けプログラムコンテストです。「全国の学生と出会い、切磋琢磨し、新しい発想・技術に触れて、素晴らしいHackを共に生み出しましょう。」と主催者コメントにありますように、関西でより多くの大学が参加できるようにと本学へも早い時期から声をかけていただきました。学内チラシ作成、掲示、説明会場確保といったサポートを行いました。

[開発期間] 2015年8月10日～9月6日

[発表・表彰] 2015年9月7日



■ 「IBM Bluemix Challenge 2015」

IBM Bluemix Challenge 2015 とは、IBM Bluemix を利用して開発したアプリケーションおよびサービスを対象とした開発コンテストです。募集テーマ：「つながる車」に関連するアプリケーション コネクテッド・ビークル または モビリティ / トランスポーテーションを支えるアプリ、動くもの、乗り物など、移動するものに関するアプリケーションやサービス、または交通関連インフラとつながる様々なアイデアが広く募集されました。学内チラシ作成、掲示、説明会場確保といったサポートを行いました。

[開発期間] 2015年5月19日～8月24日

[発表・表彰] 2015年9月2日



4. 活動報告<3> 公開講座

10月17日の大学院人間文化研究科公開講座を含めて、学内12講座（部局開講講座：文学部2、理学部1、生活環境学部1、大学院人間文化研究科1、社会連携センター企画公開講座7）、東京奈良まほろば館連携講座6講座が終了しています。それぞれの講座の様子は

http://www.nara-wu.ac.jp/liaison/lecture/activity_2015.html に掲載しています。12月の理学部公開講座などまだ続きますが、来年度の講座運営のために、部局開講講座の照会をさせていただきます。よろしくご協力お願いいたします。



5. これからのイベント等

■奈良マラソン2015

見学から健脚を競って多くのかたが来られる「奈良マラソン」において、EXPOブースで、生活環境学部心身健康学科スポーツ健康科学コースの紹介を兼ねて出展します。スポーツ健康科学コースからは13日（日）に、平衡機能の指標になる「重心動揺計」と、「全身反応測定器」を持ち込んで興味のある方に測定をさせていただく予定です。

12月12日（土）、13日（日）

■ 平成27年度 『研究フォーラム』

社会連携センターでは学外ビジネスフェアへの出展の他、一般の方に奈良女子大学へお越しいただくことで大学の研究内容をより身近に感じていただく機会を毎年1回、開催しております。本年度は、本学の地域との共同研究（活動）事例を外部講師の方を交えてご紹介いたします。

平成28年1月28日（木） 13:30-17:30頃（終了時間未定）

■ 平成28年 『奈良経済同友会との交流・懇談会』

毎年、奈良経済同友会様では1月度例会を本学との交流・懇談会にあてていただいています。平成28年の1月例会は18日（月）の実施予定です。学外に会場を移しての懇親会では、技術や経営に関する活発な意見・情報交換が行うことができる機会ですので、多くの方のご参加をお待ちしています。詳細が決定次第、ご案内いたします。

平成28年1月18日（月） 午後

■ 第四回 『一歩ふみ出す女性への手紙』募集

卒業、進学、就職…。家族、家庭の中で…。
希望の中にも不安を抱えるとき、そっと背中を押してくれるメッセージで心がふっと軽くなる…。
社会連携センターでは、これから一歩を踏み出す女性への応援メッセージを一昨年より募集してまいりました。すべての応募作品は大学HPに掲載するとともに、入選作品は卒業式の日に講堂内の会場入り口に貼らせていただいています。素敵な言葉がたくさん集まったときには書籍化も検討しています。

平成27年12月1日-平成28年2月14日（当日消印有効）

■ ビジネスフェア出展：産学公金マッチングフェアin京都ビジネス交流フェア2016

ものづくり加工技術展、製品開発型技術展、産学公金連携マッチングフェアとで構成されるビジネスフェアですが、産学公金連携マッチングフェア大展示場では、優れた固有技術等を保有するものづくり中小企業と大手、中堅企業、大学、公的機関、金融機関との産産連携、産学連携マッチングの場が設けられます。

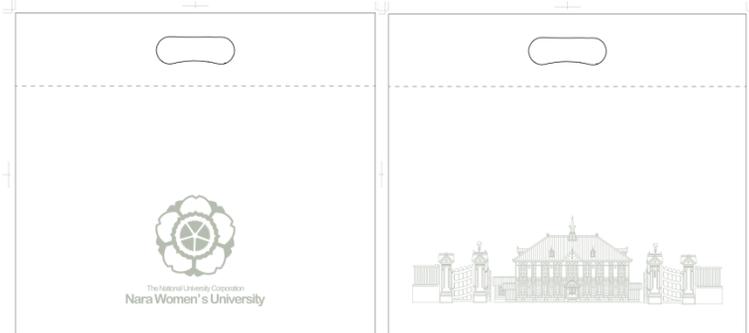
平成28年2月18日-平成28年2月19日（京都パルスプラザ）

6. 大学グッズ情報

■ 大学ビニール袋、好評配付中です！

これまで手提げ袋を学会などのご希望に応じて配付してきましたが不織布であっても1枚140円程度かかっています。パンフレット数冊分だとこのビニール袋が価格的にもお洒落度も断然お得です！

材質：梨地生地色：乳白サイズ：厚み0.07mm
幅350×高310mm印刷：表裏シルバー 製袋：サイドシール



材質：梨地生地色：乳白サイズ：厚み0.07mm
幅250×高310mm印刷：表裏ピンク 製袋：サイドシール

7. 各種公募情報

ここでは研究助成公募を載せています。
各種表彰などについては下記URLをご参照ください。
<http://koto3.nara-wu.ac.jp/kenkyu/josei/koubo.html>
また本学に募集のあった共同研究の公募については
<http://koto3.nara-wu.ac.jp/kenkyu/josei/kyoudou.html>
をご参照ください。

公募情報についてはリアルタイムに
下記WEBにて随時公開中です。
<http://koto3.nara-wu.ac.jp/kenkyu/kakenjosei.html>

(一般財)熱・電気エネルギー技術財団 第23回研究助成

【公募時期】平成27年10月28日(必着)

【助成対象】①新水素エネルギー技術 ②熱電変換素子技術 ③熱エネルギー貯蔵技術 ④熱・電気エネルギーに関するシステム技術本清張の作品や人物を研究する活動

【助成金額】総額1千万円 H27年度

【備考】e-mailでの申し込み希望者は事前連絡

東京工業大学 平成28年度研究助成

【公募時期】平成27年10月30日(必着)

【助成対象】理工学(関連する人文・社会分野を含む)に関する基礎的研究

【助成金額】30万円/件 H28年度

【備考】対象者:(H28/4/1現在)30歳以下の大学院生・助教・研究生

(公財)日本科学協会 平成28年度笹川科学研究助成

【公募時期】平成27年11月16日(17時必着)

【助成対象】(実践研究部門)C.実践研究

【助成金額】C.上限50万円/件 H28/4/1-H29/2/10

【備考】申請は事前登録要 間接経費(オーバーヘッド)は助成対象外

(公)福原記念英米文学研究助成基金 平成27年度研究助成基金 A.研究助成 B.出版助成

【公募時期】平成27年10月31日(消印有効)

【助成対象】英米文学の研究に従事している若手・中堅研究者

【助成金額】一人当たりA:40万円 B:100万円

(公財)長瀬科学技術振興財団 平成28年度研究助成

【学内締切】平成27年11月4日

【助成対象】有機化学(材料化学を含む)及び生化学、並びに関連分野における研究

【助成金額】250万円/件 H28年度

【備考】応募資格:常勤研究者 申請はWEB応募と承諾書郵送の両方要 WEB応募前に下書き用ファイルを研究協力係に提出願います 間接経費(オーバーヘッド)は助成対象外

(公財)石本記念デサントスポーツ科学振興財団 平成28年度学術研究

【公募時期】平成27年11月9日(消印有効)

【助成対象】自由課題学術研究(健康の増進と体力の向上に関わる学術、およびその他のスポーツ振興に寄与する学術研究)

【助成金額】100・50万円

【備考】間接経費(オーバーヘッド)は助成対象外 学系長推薦が必要な場合は、10/29までに研究協力係まで申請書を提出願います

(株)リバネス 第29回リバネス研究費 A.ENE GIZE人文・社会科学賞 B.植物科学研究推進賞

C.三井化学賞 D.知育賞 E.レイコップGOOD SLEEP研究賞 F.SCREENホールディングス賞

【公募時期】C.F:10/31 A.B.D.E:11/30(各日24時必着)

【助成対象】募集要項をご覧ください

【助成金額】40・50万円/件 他

【備考】申請対象:若手研究者(40才以下) 申請には会員登録が必要

(一般財)第一生命財団 平成27年度研究助成 A.一般研究 B.奨励研究

【公募時期】平成27年11月13日(消印有効)

【助成対象】わが国の住生活の改善向上をはかるための研究

【助成金額】1件あたり上限A:150万円 B:80万円

【備考】応募対象:専任または有期専任の身分で常勤にて在籍している研究者
B:40歳未満(H27/11/13現在)の若手研究者(大学院生、専攻科生等は対象外)

(公財)二十一世紀文化学術財団 平成27年度学術奨励金

【公募時期】平成27年11月27日(17時必着)

【助成対象】経済・政治・文化・社会及びそれに関連する分野の学術研究

【助成金額】100~300万円/件 1-2年

【備考】研究内容を理解する推薦者2名要 間接経費(オーバーヘッド)は助成対象外

(公財)日本板硝子材料工学助成会 平成28年度(第38回)研究助成

【学内締切】平成27年11月18日

【助成対象】無機の固体材料並びに関連材料の科学と技術の研究

【助成金額】上限120万円/件 H28年度

【備考】対象者:常勤研究者 大学院生応募不可 間接経費(オーバーヘッド)は助成対象外

(公財)家計経済研究所 2016年度研究振興助成事業

【公募時期】平成27年11月25日(必着)

【助成対象】家計・家族・生活に関わる研究

【助成金額】上限100万円/件 H28年度

【備考】応募資格:(H27/11/25現在)40歳未満の専任教員(准教授以上は除く)
45歳未満の非常勤研究者または大学院生(大学院研究生を含む)

(公財)日本ユニフォームセンター 平成27年度ユニフォーム基礎研究助成

【公募時期】平成27年11月25日(必着)

【助成対象】ユニフォームに関わる諸研究

【助成金額】50-100万円/件 1年間

【備考】学生申請可

三井物産環境基金事務局 三井物産環境基金2015年度研究助成

【学内締切】平成27年11月4日

【助成対象】地球環境問題の解決と持続可能な社会構築に貢献するもの 対象課題4領域あり

【助成金額】2016年4月~3年以内

資生堂女性研究者サイエンスグラント事務局 第9回「資生堂 女性研究者サイエンスグラント」

【公募時期】平成27年11月16日(必着)

【助成対象】自然科学分野 界面・コロイド化学の応募を歓迎

【助成金額】100万円/件 2016/6-2017/5

【備考】応募資格:女性研究者 指導的役割を担われている研究者(教授等)、学生・大学院生等は応募不可

(公財)国際科学技術財団 2016年度研究助成

【学内締切】平成27年11月16日(正午)

【助成対象】「物質、材料、生産」分野「生物生産、生命環境」分野「クリーン&サステナブルエネルギー」分野

【助成金額】100万円/件 1年間

【備考】応募資格:(2016/4/1現在)35歳以下 但し、ライフイベント(出産、育児、介護)による研究経歴の中断が半年以上ある場合は、36歳以下も応募可 間接経費(オーバーヘッド)は助成対象外

(公財)池谷科学技術振興財団 平成28年度研究助成

【学内締切】平成27年11月18日

【助成対象】先端材料及びこれに関連する科学技術

【助成金額】上限150万円/件 H28年度

【備考】申請には研究者登録が必要 助成金交付申請書PDFを提出(アップロード)前に、研究協力係まで申請書を提出願います。 応募資格:大学院後期課程在籍者・ポスドク申請可

(公財)たばこ総合研究センター 平成28年度研究助成

【公募時期】平成27年11月18日

【助成対象】たばこ、酒、茶、コーヒーなどの嗜好品等に関する人文科学、社会科学等の研究

【助成金額】50・75・100万円/件 H28年度

【備考】大学院生申請可(推薦者は指導教員) 一般管理費は助成対象外

笹川スポーツ財団 2016年度笹川スポーツ研究助成 A:奨励研究 B:一般研究

【学内締切】平成27年11月18日

【助成対象】スポーツ分野における人文・社会科学領域研究の研究

【助成金額】A:上限50万円/件 B:上限100万円/件 2016/4/1-2017/2/28

【備考】申請には申請者登録が必要 HPの「インターネット申請フォーム」より申請登録前に、研究計画書・申請内容の写しを研究協力係に提出願います。応募資格：大学院生申請可(指導教員の承諾要)
A:(2016/4/1現在)39歳以下の若手研究者 間接経費は助成対象外

☆奈良女子大学メールマガジンを配信しております。

10月20日時点で513号と10年目に入りました。読者数は910名程度です。

メールマガジンへの配信記事(研究会広報、大学構内写真、大学周辺写真等)がございましたら、
e-magazine@cc.nara-wu.ac.jp までお送りください。